

(2) 令和3年度 新たに発生が確認された病害虫など

作物名	病害虫名	発生地域	発生の傾向・被害の概要等	当該病害虫 発表文献
サツマイモ	サツマイモ基腐病	区部 多摩地域	令和3年7月上旬、東京都多摩地域のサツマイモほ場において、地際部の茎が黒色～暗褐色に変色する症状を確認した。かねてより警戒していたサツマイモ基腐病と判明し、その後も区部のほ場においても本病の発生を確認した。	東京都令和3年度病害虫発生予察特殊報第1号 2021年7月9日発表
飼料用トウモロコシ	ツマジロクサヨトウ	多摩地域	既に46道府県で発生が報告されていたので、東京都が最後の発生都道府県となった。 飼料用トウモロコシでの発見であるが、寄主植物は幅広いとされ、他作物への被害拡大も懸念される。	東京都令和3年度病害虫発生予察特殊報第2号 2021年9月13日発表
ウメ、アズキ、モモ、エドヒガン	ヨコバイ科の一種 <i>Singaporea shinshana</i>	区部 多摩地域	区部の庭木での初発生であったが、その後の調査で多摩地域でも同種の発生を確認した。 成虫及び幼虫が吸汁することで葉の表面が白化するのとは他のヨコバイと同様であるが、本種は特にウメ・モモ等を好んで寄生する。	東京都令和3年度病害虫発生予察特殊報第3号 2021年10月18日発表
プリムラ、イチゴ	チバクロバネキノコバエ	多摩地域	東京都多摩地域のプリムラで新葉が褐変、腐敗した株を確認、多摩地域の別ほ場のイチゴでは生育不良株を確認した。寄生幼虫からチバクロバネキノコバエの成虫であることが判明した。	東京都令和3年度病害虫発生予察特殊報第4号 2022年3月2日発表